

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	桜井市 29206
地域名 (地域内農業集落名)	吉隠地区 (吉隠集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	10.49 ha	※
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	13.83 ha	
② 田の面積	10.49 ha	
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.00 ha	
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.00 ha	
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.00 ha	※
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha	※
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha	※
(備考)		

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

吉隠地区は中山間地に位置し、獣害にも悩まされながらも、地域ぐるみでこれ以上荒廃農地を増やさず農地を守る努力をしているが、これまで基盤整備が施されていなかったため狭隘農地、水路、農道等の農業にかかる条件は極めて劣悪な状況にある。そのため小規模稲作の兼業農家が多数を占め農業経営に至らない。農地を守り、農業振興を図るためには、地区農業者による共同作業や作業委託をすすめ、地域の連携を強めることが重要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

地域ブランド米に位置づけている「吉隠米」が各方面で評価されつつあり、更に品質向上と増産に努めることに加えて、農産物の特産化を目指し、将来的には農産物販売所の開設にもつなげたい。
吉隠地区住民がこれまで協力して優良農地を守ってきたことを踏まえ、将来の地域農業の課題は多岐にわたるが、引き続き優良農地を守るため、太陽光パネルの設置は行わないものとする。
水稻を中心に生産している。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針				
担い手を中心に集積・集約化を、農業委員・農業推進委員と調整し、農地バンクを通じて進める。				
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標				
現状の集積率	0.00%	%	将来の目標とする集積率	0.00% %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標				
団地面積の拡大を進める。				

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組	※
吉隠集落営農組合の運営や担い手確保のためには農地の集積は重要であることを認識しながらも、基盤整備(水路・農道含む)ができていないので、農地の有効利用の条件が悪く農地の集積に至らない。実現は困難であると考えているが、農地の集積に向け可能な限りすすめる。	
(2) 農地中間管理機構の活用方法	※
適正な農地管理(耕作)の手法として、耕作者を見つけることが困難な農用地については、農地中間管理機構の活用を検討する。	
(3) 基盤整備事業への取組	※
吉隠地区において農業の根幹である基盤整備は重要課題であり、一部にはその希望はあるが農業経営を取り巻く環境が厳しい中、農業者及び地域としてそのエネルギーを出すにはハードルが高すぎる。但し、今後の状況次第では基盤整備事業を検討する余地はあると考えている。	
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組	
吉隠集落営農組合の組織の充実を図り収益を上げながら吉隠地区の農業振興のため、地域として総合的な取り組みをすすめる。担い手に対しても農業に積極的な従事ができる条件整備をしていく。	
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
農作業委託については、吉隠集落営農組合をはじめとする地域で行うため、外部委託は考えていない。	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①鳥獣被害防止対策

中山間地域において、獣害(鹿・猪)は稲作をはじめ、全ての作物にわたり農業経営にとって大きな障害となってきたが、10年来にわたり地区ぐるみでその対策を講じてきた。特に桜井市から支給される防止フェンスを村内5km以上設置し、大きな被害は少なくなってきたがそれでも完璧ではなく、今後は設置防止フェンスの適正管理と市猟友会の協力による恒常的な駆除をすすめる。

⑦保全・管理等

農地を守り、これ以上荒廃させないという大きなテーマを第一義として、地域ぐるみで取り組んでいく。中でも、耕作はしていないが、いつでも耕作のできる状況に保全管理をすすめるため農道・水路の適正管理をする。このことが農地を守り、地域の景観を守っていく大きな力につながると考えている。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

[吉隠]

属性	農業を担う者 (匿名)	現状			10年後 (目標年度: 令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積 [ha]	作業受託 面積	経営作目等	経営面積 [ha]	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	A	稲作	1.05ha		稲作	1.05ha		A	
2	B	稲作	0.82ha		稲作	0.82ha		B	
3	C	稲作	0.66ha		稲作	0.66ha		C	
4	D	稲作	0.62ha		稲作	0.62ha		D	
5	E	稲作	0.60ha		稲作	0.60ha		E	
6	F	稲作	0.58ha		稲作	0.58ha		F	
7	G	稲作	0.47ha		稲作	0.47ha		G	
8	H	稲作	0.45ha		稲作	0.45ha		H	
9	I	稲作	0.44ha		稲作	0.44ha		I	
10	J	稲作	0.44ha		稲作	0.44ha		J	
11	K	稲作	0.40ha		稲作	0.40ha		K	
12	L	稲作	0.39ha		稲作	0.39ha		L	
13	M	稲作	0.34ha		稲作	0.34ha		M	
14	N	稲作	0.33ha		稲作	0.33ha		N	
15	O	稲作	0.30ha		稲作	0.30ha		O	
16	P	稲作	6:43		稲作	6:43		P	
17	Q	稲作	0.26ha		稲作	0.26ha		Q	
18	R	稲作	0.26ha		稲作	0.26ha		R	
19	S	稲作	0.25ha		稲作	0.25ha		S	
20	T	稲作	0.25ha		稲作	0.25ha		T	
21	X	稲作	0.23ha		稲作	0.23ha		X	
22	X	稲作	0.21ha		稲作	0.21ha		X	
23	X	稲作	0.20ha		稲作	0.20ha		X	
24	X	稲作	0.18ha		稲作	0.18ha		X	
25	X	稲作	0.18ha		稲作	0.18ha		X	
26	X	稲作	0.17ha		稲作	0.17ha		X	
27	X	稲作	0.12ha		稲作	0.12ha		X	
28	X	稲作	0.10ha		稲作	0.10ha		X	
29	X	稲作	0.07ha		稲作	0.07ha		X	